

# 安城市環境基本計画（案） （第3次改定）

---

平成27年度 第2回環境審議会  
平成27年11月17日（火）

環境部環境首都推進課

# 1. 計画改定の背景と方針

P 1

- 安城市環境基本計画は、平成13年3月に平成32年度を目標年次とした計画期間20年の長期計画として策定
- 現行計画の第2次改定を実施した平成22年度以降生じた新たな課題への対応が必要
- 社会情勢の変化を受けた改定の基本方針
  - 「地球温暖化防止の観点からエネルギー関連施策の拡充」
  - 「持続可能なまちづくりに向けた取組みの重点化」
  - 「国・県等の関連計画との整合を図る」

最終目標年次の

平成32年度（2020年度）に向けた改定

平成32年度（2020年度）

本改定による計画期間＝平成28年4月～平成33年3月

（5年）

環境負荷の少ない、人と自然が共生する、  
良好な環境が持続的に発展するまち

基本理念＝第8次安城市総合計画の  
「環境」分野の施策が目指すまちの将来像



市民一人ひとりが、社会の低炭素化・自然との共生・資源循環など環境に対する高い意識を学びや協働を通じて育むとともに、それぞれの立場で環境配慮行動に積極的に取り組むことにより、環境負荷の少ない、人と自然が共生する良好な環境が持続的に発展する社会

## 4. 基本目標

P5

現行（大項目）	改定後（基本目標）
1 都市基盤・交通	1 低炭素なまちをつくる
2 農業と産業	2 暮らしと自然を守るまちをつくる
3 ライフスタイル	3 資源が循環するまちをつくる
4 地球環境	4 市民みんなが行動するまちをつくる

社会情勢の変化に合わせ、現行計画の体系を見直し

# 考え方

P5

基本目標は、現在策定中の第8次総合計画に加え、国・県の第4次環境基本計画とも整合を図る

## 基本目標

- 1 **低炭素**なまちをつくる
- 2 **暮らしと自然を守る**まちをつくる
- 3 **資源が循環**するまちをつくる
- 4 市民みんなが行動するまちをつくる

国

### 第4次環境基本計画

(平成24年4月閣議決定)

目指すべき持続可能な社会の姿『「**安全**」が**確保される**ことを前提に、「**低炭素**」「**循環**」「**自然共生**」の各分野が、各主体の参加の下で、総合的に達成され、健全で恵み豊かな環境が地球規模から身近な地域にわたって保全される社会』

愛知県

### 第4次環境基本計画

(平成26年5月策定)

4つの取組分野「**安全・安心の確保**」「**社会の低炭素化**」「**自然との共生**」「**資源循環**」

## 基本目標 1

### 低炭素なまちをつくる

再生可能エネルギーの利用や省エネ、移動におけるエネルギーの利用、経済活動といった各場面での二酸化炭素排出量の削減につながる行動に取り組み、「低炭素なまち」を目指します。



## 基本目標2

### 暮らしと自然を守るまちをつくる

公害の防止やさわやかマナーの普及など生活環境の質の向上、地球温暖化による災害への備え、自然との共生、農のある暮らしづくりなどに取り組み、「暮らしと自然を守るまち」を目指します。





## 基本目標4

### 市民みんなが行動するまちをつくる

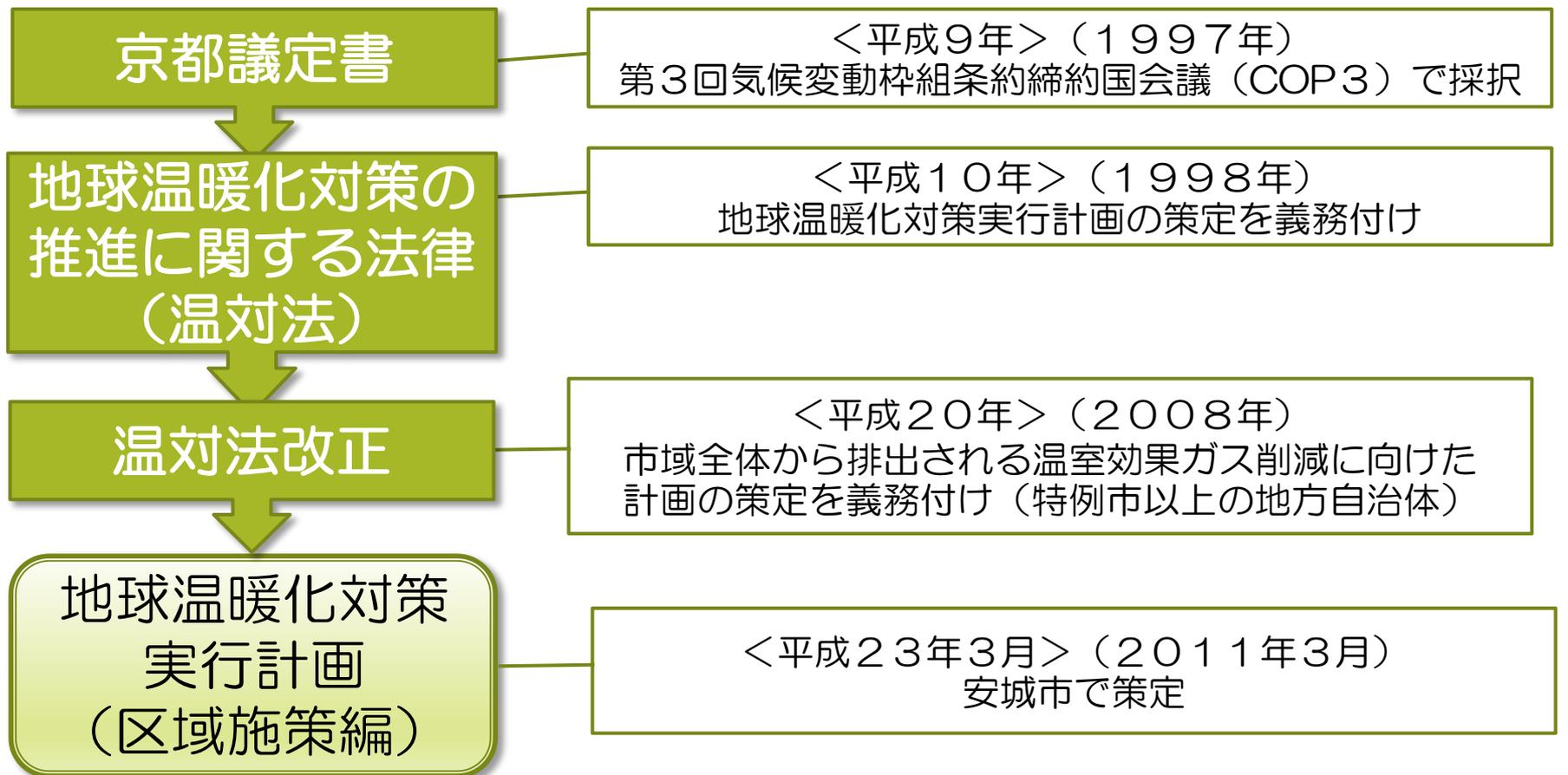
良好な環境を次代に引き継ぐため、環境学習や様々な環境活動の推進を通して、各主体の行動を促します。

環境アドバイザー事業等の人づくり、市民活動団体等との協働による環境学習・啓発についても記載。



## 6. 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）

P10



安城市環境基本計画の改定に合わせ、環境基本計画に内包する計画として、**実行計画（区域施策編）**も改定。目標年度は、環境基本計画に合わせた平成32年度。

# 目標について

P13

平成17年度 (2005年度)	平成25年度 (2013年度)	平成32年度 (2020年度)	平成42年度 (2030年度)
基準年度1	基準年度2	平成17年度(2005年度)比 3.8%削減 (短期目標)	平成25年度(2013年度)比 26%削減 (長期目標)

低炭素に関する環境基本計画の一部の成果指標を実行計画（区域施策編）の目標としても設定。

P14

目標	現状値 (平成26年度)	目標値 (平成32年度)
1人1日あたり家庭用電気使用量	5.56kWh	5.47kWh
市内での再生可能エネルギーによる発電容量の合計	30,100kw	66,000kw
安城市内における次世代自動車普及台数	45台(※)	460台(※)

※自動車販売会社で照会後、数値を確定。（現状は補助件数）

温室効果ガス排出量の削減につながる取組みとしては、安城市環境基本計画で記載する全ての基本的施策が対象。

# 7. 施策の体系と成果指標

P62

## 基本目標 1 低炭素なまちをつくる

分野別目標	基本的施策	指標名	現状値 (平成26年度)	目標値 (平成32年度)
エネルギーの効率的な利用	省エネルギーの推進	1人1日あたり家庭用電気使用量	5.56kWh/人	5.47kWh/人
	エネルギーの地産地消の推進	市内での再生可能エネルギーによる発電容量の合計	30,100kw	66,000kw
適切な交通手段の選択	環境に優しい自動車の利用促進	安城市内における次世代自動車普及台数	45台(※)	460台(※)
	自転車の利用促進	市内の移動で自転車を利用する人の割合	8.6%	9.5%
	公共交通機関の利用促進	公共交通機関に対する満足度	49.4% (平成27年度)	54%
環境と調和した事業活動の促進	事業者の取組み支援	環境配慮に関する行動や事業活動を行った事業者数	75件	75件

分野別目標	基本的施策	指標名	現状値 (平成26年度)	目標値 (平成32年度)
快適な暮らしの実現	生活型公害の防止	大気、土壌、騒音、ダイオキシン類に係る環境基準達成箇所数	32箇所	32箇所
	安全・安心で快適な生活環境の向上	安城市を環境に関するマナーが良いまちと感じる人の割合	4.5%	20%
	緑あふれる美しい都市景観づくり	樹高が3m以上になる樹木の本数	139,538本	148,000本
自然との共生	生物多様性の保全	生物多様性に関する活動の参加者数	466人	1000人
	水辺の環境保全	各河川における水質（BOD値）及び油ヶ淵の水質（COD値）の環境基準達成箇所数	20箇所	21箇所
農のある暮らしづくり	農に親しむ環境づくり	地元農産物を意識して購入する人の割合	21.9%	24.5%
	農と環境の保全	エコファーマー認定人数（延べ）	317人	327人

## 基本目標3 資源が循環するまちをつくる

P63

分野別目標	基本的施策	指標名	現状値 (平成26年度)	目標値 (平成32年度)
資源の循環	2R（リデュース・リユース）の推進	2Rの啓発回数	24回/年	36回/年
	リサイクルの推進	一般廃棄物の再生利用（リサイクル）率	24.2% (平成25年度)	25.5%
ごみ減量の推進	ごみ分別、減量の徹底	市民1人1日あたりの最終処分量	92g	88g
水循環の保全	水資源の保全と意識の向上	水源地である長野県根羽村に対する市民の認知度	31%	50%

## 基本目標4 市民みんなが行動するまちをつくる

P63

分野別目標	基本的施策	指標名	現状値 (平成26年度)	目標値 (平成32年度)
次代につなぐ人づくり	環境学習の推進	環境に関するイベントや講座への参加率	5.9%	20%
参加と協働の推進	多様な主体による環境活動の推進	協働による環境づくりに対する満足度	36.9% (平成27年度)	60%

## 8. 協働プロジェクトについて

- 市民、事業者、市の協働により、新たな枠組みである「協働プロジェクト」を検討
- 「協働プロジェクト」は全部で6つあり、それぞれ、関連する基本目標の末尾に掲載
- 「市の事業への協力をお願い」ではなく、環境基本計画の施策に関連する企画として、市民や事業者が主体となって成り立つことを念頭に検討

### 協働プロジェクト①

Kii Mobi Appeal プロジェクト～電気自動車 き～☆モビに乗ろうよ～

P 28

### 協働プロジェクト②

オトナな自転車乗りでヘルシー（低炭素・健康）生活を！！ ～ノー残業デーは、ノーカーデー～

P 29

### 協働プロジェクト③

きれいな街はきれいな心を育てる

P 44

### 協働プロジェクト④

半場川でもっと遊ぼうよ！！ ～半場川の原因風景を残しつつ、人が集まる場所に～

P 45

### 協働プロジェクト⑤

ごみ減量!! このひと手間で変わる

P 54

### 協働プロジェクト⑥

根羽村グリーンツーリズム ～水源地の保全に携わり、水源の恩恵を後世に伝える～

P 55

# 9. 推進体制

## 関連主体

市民・事業者

市民団体

事業者団体

行政機関

協働プロジェクト主体

市と連携して事業を推進

協働  
⇔  
協働

## 市

市長

【事務局】  
環境首都推進課

関係各課

庁内関係各課の横断的な調整  
多様な事業を全庁的に推進

事業の実施状況の把握には、EMS（環境マネジメントシステム）を活用

報告  
⇔  
意見

環境審議会

年次報告書や施策の進捗状況を調査審議

# 10. 今後の改定スケジュール

11/17

- ・ **第2回環境審議会**
- ・ 計画案（第1版）を審議

11/24

- ・ **幹部会議**
- ・ 第2回環境審議会の結果を反映した計画案についての協議

12/7

- ・ **第3回環境審議会**
- ・ 市議会及びパブリックコメントにかける計画案を審議

12/14

- ・ **市議会経済福祉部会**

1/4~  
2/3

- ・ **パブリックコメント**

3/2

- ・ **第4回環境審議会**
- ・ パブリックコメントによる意見を踏まえ、最終的な計画案を審議、答申